



信明の窓

No. 8

令和5年11月17日
松本市立信明中学校
教務主任：下島史生

鮮やかな色彩でわたしたちの目を楽しませてくれた木々もすっかり葉を落とし、冬の足音が感じられる頃となりました。大慌てで秋が走り去っていった信明中学校ですが、南門から校地に入ると、門扉のきわで淡くたたく草花の一群が目飛びこんできます。



—— 日々草。原産は遠くアフリカの島国マダガスカル。日本には江戸時代にもちこまれ、夏から初冬にかけて毎日花を咲かせることから、この名がつけました。花言葉は「生涯の友情」——。



日々草とともに友情を育んだ2学期も、残り1か月となりました。

◆全校より (10/25~11/19)

実りの秋

- 10月25日(水) 校長講話(ジェンダーバイアスについて考える)
- 〃 人権学習強調月間(~11/24(金))
- 10月27日(金) こもれびの会による読み聞かせの会
- 10月30日(月) 生徒会選挙：2年教室訪問
- 10月31日(火) 避難訓練②
- 11月1日(水) 2・3年：キャリア学習
- 〃 1年：アルプスタディ(職教1日学習)
- 11月2日(木) 学校公開日③・学年学級PTA
- 〃 PTA親子綱引き大会

- 11月6日(月) 生徒会選挙：1年教室訪問
- 11月7日(火) 2年：血液検査
- 11月9日(木) メディアリテラシー講演会
- 11月10日(金) 生徒会選挙：3年教室訪問
- 11月14日(火) 1年：性教育講演会①
- 〃 3年：第3回総合テスト(~15(水))
- 11月17日(金) PTA役員選考会①

10月下旬から11月にかけて、信明中学校は多くの行事が重なり、慌ただしくも、大変充実した1ヶ月を過ごすことになりました。行事を通して身につけた力は、確かな成長の証として、一人一人の姿や行動に表れています。まさしく、実りの秋となりました。

10月28日(土)・29日(日)・11月3日(金)・4日(土)・5日(日)・18日(土)・19日(日)

□中体連中信新人大会【男女バスケット・野球・卓球・バドミントン】*女子バスケット部(波田中と合同)は中信準優勝で県大会進出！男子バスケット部も中信ベスト8と躍進しました。*野球部は合同チームのあり方がNBSでとりあげられ、市全体で新しい枠組に挑戦している様子や部員の真摯な取り組みが全県に放送されました。



人権学習強調月間：10月25日の校長講話(オンライン実施)から、2学期の**人権学習強調月間**が始まりました。

全校生徒に対して校長先生は、ジェンダーバイアスをテーマに、次のようなお話をされました。「自動車が谷底に転落し、運転していた父親は即死。重体となった息子は病院に運びこまれ、緊急手術が行われることになりました。かけつけた医師は、重体の少年を見るなり『この少年は私の息子です！』と絶句します…。全校の皆さん、この医師と少年の関係を考えてみてください。」全校生徒がこの問いを考え、タブレットで解答します。「医師は『この少年は私の息子です』と言ったけれど、少年の父親は即死したんじゃないかな？」医師と少年の関係が見えず、少し混乱する生徒…。そして、気付きます。「そうか、医師は母親だ！」全校生徒の反応を見ながら、校長先生はお話を再開します。「**医師と少年の関係で混乱した人は、医師=男性**という思いこみがあったのではないのでしょうか。このように、〇〇するのは男性、□□するの



は女性といった画一的な思い込みや偏見をジェンダーバイアスと言います。」校長先生は、さらにいくつかの例を示しながら、「ジェンダーバイアスに限らず、様々な偏見は育った国、地域、家庭やその人の経験によってつくられていきます。そんなバイアスに惑わされず、相手のことを正しく知る努力を続けていきましょう。」と全校生徒に呼びかけました。

1ヶ月に及ぶ人権学習強調月間では、1学年はおもに「障がいのある人との共生」、2学年は「ハンセン病の元患者さんの人権」、3学年は「同和問題（部落差別）」をテーマに、学習を進めています。

11/9◇人権学習強調月間の一環として、メディアリテラシー講演会を実施しました。講師に松島恒志先生（子どもメディア信州代表）をお迎えし、スマートフォンやSNS、オンラインゲームとの向き合い方について、学習しました。



全県平均と比べ、信明中学校の生徒はスマートフォンの所持率がきわめて高いこと、毎日4時間以上動画を見ている生徒の割合が高いことが指摘されました。これを機会に、もう一度、ご家庭でもスマホやゲーム、動画視聴のルールを話し合ってみてください。1日に一定時間の利用をこえるとロックがかかる設定をしている生徒が多くいることも分かりました。まったく遠ざけてしまうのではなく、自制して使える人が、学力的にも伸びていく人だと教えていただきました。（無制限の利用は大きな悪影響があります。）

生徒会引継ぎ：10月下旬、信明中学校は生徒会引継ぎの時期を迎えました。2年生各クラスから選出された次期正副会長候補の皆さんは、各学年の教室訪問を通して、それぞれの掲げる「理想の生徒会」を熱く、そして丁寧にアピールしました。訪問した各教室では、ときに鋭い質問・意見、ときに温かい励ましの言葉が寄せられ、それに対して真摯に応えようとする候補者の皆さんの姿が見られました。集大成ともいえる立会演説会と、それを受けての投票は11月20日です。3年生は築きあげてきた伝統を託すことができるリーダーを、2年生は新たな伝統とともに築きあげていくリーダーを、1年生はいずれ築きあげてゆく伝統の道標となるリーダーを、それぞれ自分の意思と責任において、選択してほしいと思います。次号では、選挙の結果を受けて誕生した生徒会の新体制についてお伝えします。



写真はいずれも生徒会長候補による教室訪問の様子です。

信明の秋 ア・ラ・カルト



10/27◇こもれびの会による読み聞かせの会

朝読書の時間に物語の世界を楽しみました。



11/1◇アルプスタディ(1年)：教育文化センターで天文学習やプログラミング、学都松本探究などにとりくみました。



10/31◇避難訓練：地震を想定して校庭に避難しました。



キャリア学習(2・3年)：各種専門学校の先生や企業の方をお迎えし、理学療法士やビジネスマナジなど、8つの講座にわかれて学習しました。



11/2◇PTA親子綱引き大会：授業公開日にあわせて実施しました。信明中学校の開校以来つづく伝統行事です。親子の掛け声が校庭にこだましました。



3年生は親子で円陣

選手宣誓は、生徒会長親子

本日(11/17)お忙しい中、PTA役員選考会にお集まりいただき、ありがとうございます。引き続き、PTA活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。